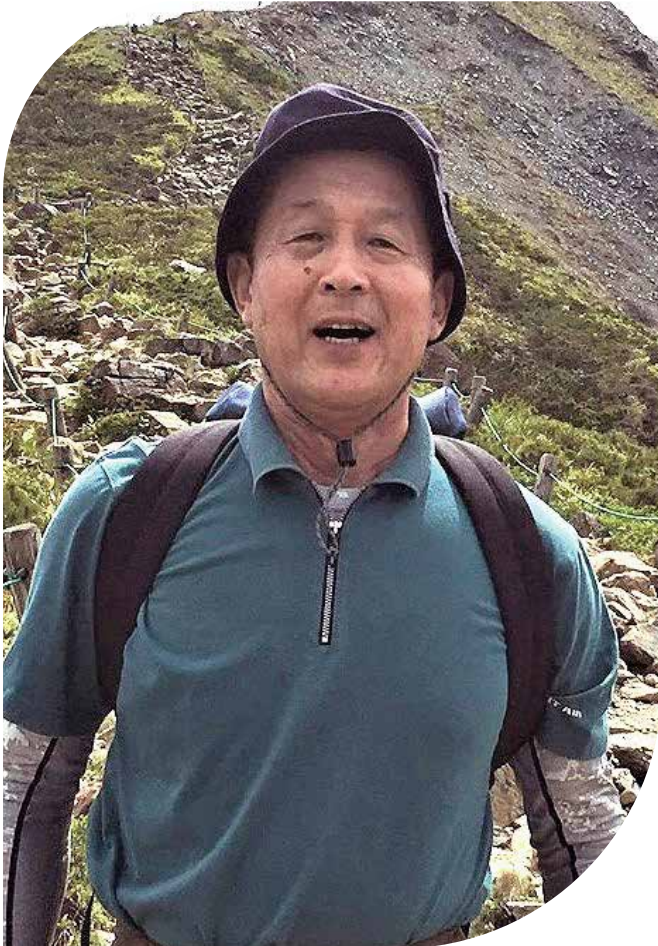


YMCA Camp Stories vol. 41



キャンプの多様性が創り出す 心優しくたくましい人

大和田 浩二

Owada Koji

山梨県キャンプ協会会長
山梨 YMCA 常議員
山梨大学・山梨県立大学 非常勤講師
元日本 Y M C A 同盟 東山荘所長
研究所所長
元山梨 YMCA 総主事

▼YMCA キャンプとの出会い

それは、極度の緊張状態からのスタートでした。東京 YMCA 杉並ランチに新採用スタッフとして配属された私は、大変良く組織化され、トレーニングを受けた大学生野外リーダーたちを前に、キャンプの経験ゼロにも等しいながらも、名ばかりのディレクターとなった。

いかに軽んじられないでいられるか、正に必死の気持ちでした。しかし、そんなことは既に先輩スタッフから言い含められていたであろう、しっかり者のリーダーたちは、新米スタッフの気持ちを傷つけることなく瞬く間にキャンプの魅力に取り込んでいてくれたのでした。

▼Y M C A キャンプの多様性と広がり

当時、デイキャンププログラムを爆発的に広げる運営にも携わらせていただき、3年後に移った山梨Y M C Aでは、このデイキャンプの拡大と共に、東京Y M C Aで始まったばかりであった障がい児と健常児の統合キャンプを山梨でも始めることが出来ました。

ここでも、障がい児教育には全く無知であった私は、キャンプを通じてリーダーたちと共に実に多くの学びを障がい児や多数の子どもたちから得ました。Y M C Aが長く培ってきたいわゆるオーソドックスな組織教育キャンプに、様々な新しい形が加わりだした時期でもあったと言えるでしょう。



スー（アメリカ先住民族）Y M C Aにおける大平原の中のティーピーテント

山梨Y M C Aが交流を続けていたスー（アメリカ先住民族）Y M C Aにおける大平原の中のティーピーテントでの子どもたちとのキャンプ、この交流を通して学んだアメリカの根深い人種・民族間の問題は、実はほぼ同じ形で日本にも存在することを知ったのもこの交流キャンプを通じてでした。

アイヌ・琉球民族と大和民族との、今までの日本の教育では中々伝えられてこなかった歴史的な問題に目を開かせられたのです。また、タイ・バンコクY M C Aが進める、地方の子どもたちを出稼ぎと称する売買春の危険から守ろうとするプロジェクトへのワークキャンプに山梨からの青年たちと参加することによって、この青年たちの考え方が現地の子どもたちとの出会いと作業を通じて深く変化してゆくその大きさに、国際ボランティアとワークキャンプの在り方を強く考えさせられたことは、今でも大学の講義などで話をする際の大きな糧となっています。

阪神淡路大震災への復興チームボランティアバスの派遣をきっかけに、台湾大地震の復興ワークキャンプへのチーム派遣、東日本大震災の被災地児童受け入れのキャンプ実施、長野千曲川決壊の洪水被害への復興ボランティアバスの派遣、等々の経験は、災害ボランティアにキャンプの様々な考え方や経験が本当に大きく関わってくることを教えられました。



▼YMCAキャンプ 100年とその先へ

2010年に、コロラドのロッキーYMCAで開催されたアメリカYMCAキャンプ125周年に参加しながら考えたことがあります。YMCAキャンプの持つ楽しさ・学校では学び得ない経験を通じた生きた教育は、リーダーたちやスタッフ、そして何よりもキャンプに子どもたちを送り出してくださる保護者とキャンパー自身全てによって、これからも長く続けて行かれるであろうし、そうであってほしいと強く願います。

しかし、その時代に即して、社会にある課題や問題を素通りすることなく、しっかりとこれに向き合う姿勢をYMCAキャンプは常に示してほしいものであります。



今までのYMCAキャンプがそうであったように、キャンプを通して社会に目を開くことが出来、この地球上で多様な人々と共に生きて行くことのできる心優しくたくましい人を創り出して行くためにも。



Profile



1977年：東京YMCA入職
1980年：山梨YMCA移籍
2010年：山梨YMCA総主事退任
日本YMCA同盟 東山荘所長研究所所長就任
2019年：山梨県キャンプ協会会長就任

【取材：日本YMCA同盟 沼田光隆】

国際青少年センター YMCA 東山荘



東山荘は、日本における青少年研修センターの先駆けとして、1915年に静岡県御殿場市に開設されたYMCAの研修・宿泊施設です。

富士山の麓の四季折々の自然を楽しむことができます。2015年に開設100周年を迎えました。最大宿泊人数500名。ハイキングコース、バーベキュー場、会議室、体育館、グラウンドなどの各種施設あり。東名御殿場ICより車で5分。